

ゆめーる・かほく 【中学校版】

2013. 10. 22
No. 12
山鹿市教育委員会
教育総務課
鹿北中学校

誇りをみせた清流祭 〜九十八名の

思い伝わる〜

十月十九日に「第二十九回清流祭」が来賓・保護者・地域の方々をお迎えして、鹿北中学校体育館で開催されました。

「ALL OUT (全力)」のテーマの下、九十八名が集中して活動しました。



【吹奏楽】オープニングを飾って、清流祭を盛り上げてくれました。先生方の参加や手拍子で歌もあり、華やかなスタートとなりました。

【英語暗唱・弁論】

各学年の代表者が、発表しました。日頃の学習の成果やクラスの思いが強く感じられる発表でした。(二年生は山鹿市の英語暗唱大会二位)

【合唱祭】各学年一クラスとなりましたが、事前の練習も早朝や昼休み、そして放課後と真剣に頑張った成果が出た、心にしみいる合唱でした。十一月十六日の「かほくまつり」での「千人合唱」につながります。



【各学年の演劇】

一年生は「青葉」と題し「戦争の悲惨さと生きることのすばらしさ」を表現しました。二年生は「生きる意味」について難しい内容を堂々と表現しました。三年生は「謎の大捜査線」というコミカルな内容の中にも「絆やつながり」を意識させ、学年のカラーが生かされていました。



【城北高校ダンス部】

日本の伝統文化をすばらしい雰囲気の中で見事に披露してくださいました。

【工夫した展示物】

美術作品や書写、技術・家庭科の作品はもとより、総合的な学習の時間のまとめも見るべきものがありました。さらに、すこやか(保健)委員会の生徒による「生け花」は一服の清涼剤として体育館を優しく包み込んでくれました。



【生徒感想】

三年生みんなで創り上げた劇は、大成功となったと思う。練習では、恥ずかしさが残っていた人も、本番では堂々とした立派な演技ができていた。三年生はやるべき時はやるのだと改めて感じる事ができた。(中略)二年生の感想の中に「さすが三年生だと思いました。」というものがあり、とても嬉しくこれからもっと頑張っていこうという気持ちが強くなりました。(三年生女子)

【バザーご協力ありがとうございました】
多くの方に来校いただき、昼食時間に行いました。収益金は有効に使わせていただきます。

